

教科書採択

反映されたか現場の声

学校票数、委員会では公表されず、開示請求でようやく判明

さいたま市教組新聞

編集・発行/
さいたま市
教職員組合
〒330-0843
さいたま市大宮区
吉敷町4-93-5
大宮教育会館2F
TEL 641-6763
FAX 648-3567
2019.9.26(木)
No. 249

夏休み中の八月一日と八日の二日間、教育研究所において来年度から使用される小学校教科書と、来年度一年間使用する中学校教科書の採択を話し合う教育委員会議が開かれました。この会議は公開制のため、傍聴が可能であり、市教組をはじめ市民団体・教育関係者が早朝から参加しました。

委員会は 公開されたが

会議ではそれぞれの教科書について、選定委員会が推薦した教科書や各校から出された調査研究の所見の報告がなされ、その後6名の教育委員と教育長の採択にあたっての意見が明らかになります。同じ時期に行われる県内や各県の採択地区の会議が非公開のところも多く、その点ではさいたま市は透明性があるといえます。

しかしながら、一昨年の道徳やいくつかの教科については、現場の声（調査研究）が圧倒的であつたものが採択会議に反映されず、他社の教科書が採択されてしまったという経緯があつたので、会議でのやり取りは市教組が教科書展示会に赴き、その後の市民団体の情報開示

夏休み中の八月一日と八日の二日間、教育研究所において来年度から使用される小学校教科書と、来年度一年間使用する中学校教科書の採択を話し合う教育委員会議が開かれました。この会議は公開制のため、傍聴が可能であり、市教組をはじめ市民団体・教育関係者が早朝から参加しました。

組としても注目するところでした。

中学校は 現行と変わらず

まず、一日目の中学校教科書については、現行と変わらず同じものが採択されました。

中学校の場合、再来年（2021年）の指導要領改定とともに違う教科書採択がまた来年あるので、今回の教科書は一年間のみの使用です。

採択に現場されて いるか

採択会議の流れは、ひとつひとつの教科について、最初に選定委員会の推薦する教科書が概ね2・3社挙げられ、次に学校の調査研究として、私が教科書展示会に赴き、その後の市民団体の情報開示

投票がある中（各校2票ずつ）、調査研究として報告される）、1位が44票、それも、東書・開隆堂・三省堂がほぼ同じで割れ、採択された啓林館は、7社中6位の18票しかありませんでした。

投票と学研みらい社の一社が調査研究（学校希望）の票が多いと報告されました。しかし、どの社が最も多くの票はつきりせりませんでした。この場で票数までもが報告されたのならば、それが決まりましたが、もしその場で票数までもが報告されたのならば、それでも同様の採択がなされたのでしょうか。

教科	発行社
国語	教育出版
書写	教育出版
社会	教育出版
地図帳	帝国書院
算数	東京書籍
理科	東京書籍
生活	東京書籍
音楽	教育出版
図工	開隆堂出版
家庭	開隆堂出版
保健	東京書籍
道徳	教育出版
英語	啓林館

道徳教科書は？

まだ、注目された道徳の教科書は現行の通り教科書採択は子どもたちの実態、父母・地域の要求を一番知る私たち現

生がされたのかは不透明でした。これについても、会議の場で学校希望の票数までの公表が望まれるところです。教科書採択は子どもたちの実態、父母・地域の要求を一番知る私たち現場の声が確実に反映されたかについては大いに疑問が残ります。

なお周知されていると 思いますが採択された教科書は別表の通りです。 ながくお読みください。 場教師の希望が大きく反映されるべきです。何のために忙しい時期に全教職員が出張として展示会場に行き、必死になつて教科書の特徴を調べ、研究して、結果が発表されるのでしょうか。 さいたま市の他の市よりも透明性のある公開制システムは、継続を希望しますが、今後は、現場の声がしっかりと反映されるような採択になることを強く望みます。

